



TK550G

型式名 TK550G-2

テレスコピッククローラクレーン

最大定格総荷重55t×3.0m

▶ 主要諸元.....	1
▶ 全体図.....	2
▶ 作動範囲図.....	4
▶ 定格総荷重.....	5
▶ 各部寸法、質量.....	8
▶ 標準装備品.....	11
▶ オプション装備品.....	11

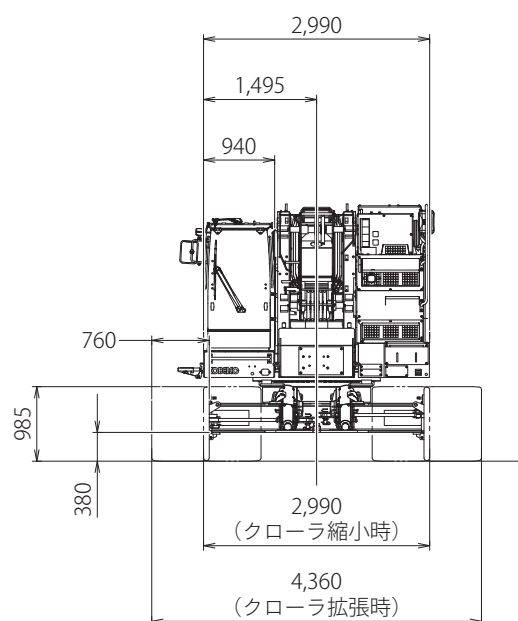
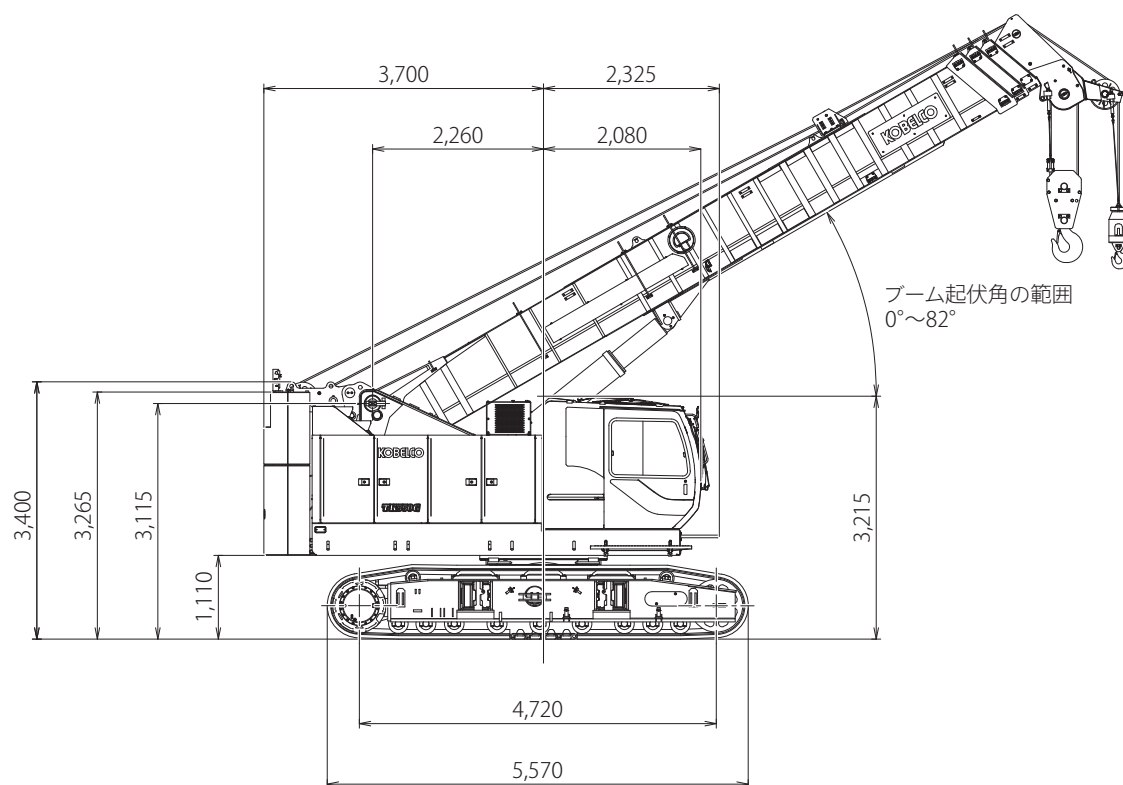
主要諸元

型式		TK550G-2	
●質量			
全装備質量（標準仕様）		t	55.0
作業時質量（標準仕様時＋ 55t フック＋ボールフック付）		t	55.5
●クレーン部主要諸元			
最大定格総荷重	10.0m ブーム	t × m	55.0 × 3.0（12 本掛）
	16.7m ブーム	t × m	28.0 × 5.0（6 本掛）
	23.4m ブーム	t × m	22.0 × 6.0（5 本掛）
	30.1m ブーム	t × m	14.0 × 6.5（4 本掛）
	補助シーブ	t	5.0（1 本掛）
ブーム長さ		m	10.0 ～ 30.1
主フック最大地上揚程		m	30.9
主フック最大作業半径		m	27.8
ロープ速度 ※3	主巻	m/min	110（1 層目）
	補巻	m/min	110（1 層目）
	サード（フリーフォール付）※1	m/min	110（1 層目）
	サード（フリーフォールなし）※1	m/min	71（1 層目）
ブーム伸長速度		sec/m	120 / 20.1
ブーム上げ速度		sec/ 度	64 / 0 ～ 82
平均接地圧（標準仕様時＋ 55t フック＋ボールフック付）		kPa {kgf/cm²}	75.8 {0.77}
旋回速度		min ⁻¹ {rpm}	2.3 {2.3}
主ブーム形式		箱型 4 段式、2・3 段同時、4 段単独伸縮	
ブーム起伏装置		複動油圧シリンダ直押し（1 本）	
ブーム伸縮装置		複動油圧シリンダ直押し（3 本）	
巻上装置		独立ウインチ 2 基 減速機内蔵ディスク式＋モータ内蔵ディスク式 （スプリングセット油圧解放ディスク式） フットブレーキ（ポジブレーキ）およびスプリングセット油圧解放式ネガブレーキ レバー中立で自動ブレーキまたはフリーフォールいずれの運転方式も選択可能	
旋回装置		油圧モータ駆動遊星歯車減速式、ブレーキ付 旋回中立フリー方式	
●ワイヤロープ			
主巻		mm × m	φ 18 × 180 IWRC6 × WS（26）C/O
補巻		mm × m	φ 18 × 80 IWRC6 × WS（26）C/O
サード（フリーフォール付）※1		mm × m	φ 18 × 80 IWRC6 × WS（26）C/O
サード（フリーフォールなし）※1		mm × m	φ 18 × 80 IWRC6 × WS（26）C/O
●油圧装置			
油圧ポンプ形式		4 連（可変プランジャ 2 ＋ギヤ 2）＋ 4 連（可変プランジャ 2 ＋ギヤ 2）	
作動油量		ℓ	680
●上部旋回体			
エンジン	型式	Mercedes-Benz E9H01 ディーゼルエンジン （Daimler OM936LA）	
	種類	水冷直列 6 気筒インタークーラターボ付直接噴射式ディーゼル	
	総排気量	ℓ	7.697
	定格出力	kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	207 / 2,000 {281 / 2,000}
	最大トルク	N・m/min ⁻¹	1,150 / 1,200 ～ 1,600
燃料タンク		ℓ	400
バッテリー		V	24（12V × 2 個直接接続）
尿素水タンク		ℓ	40
●下部走行体			
走行装置		油圧モータ駆動、遊星減速、動輪直結式、履帯内収納型採用	
走行速度 ※3		km/h	1.6 / 1.1（高低速切替式）
登坂能力 ※2		%（度）	30（16.7）

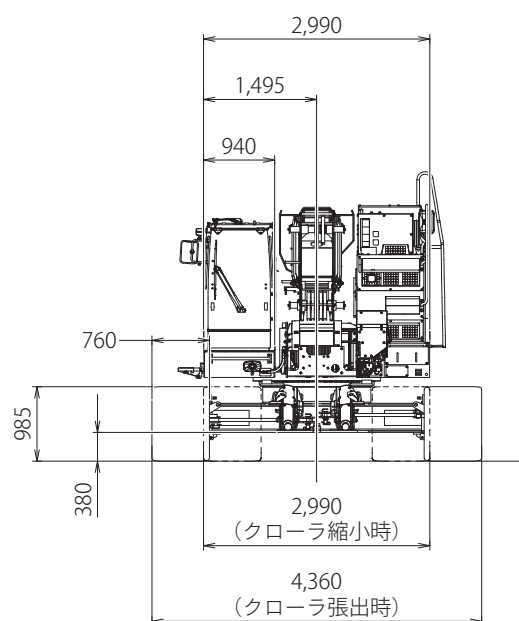
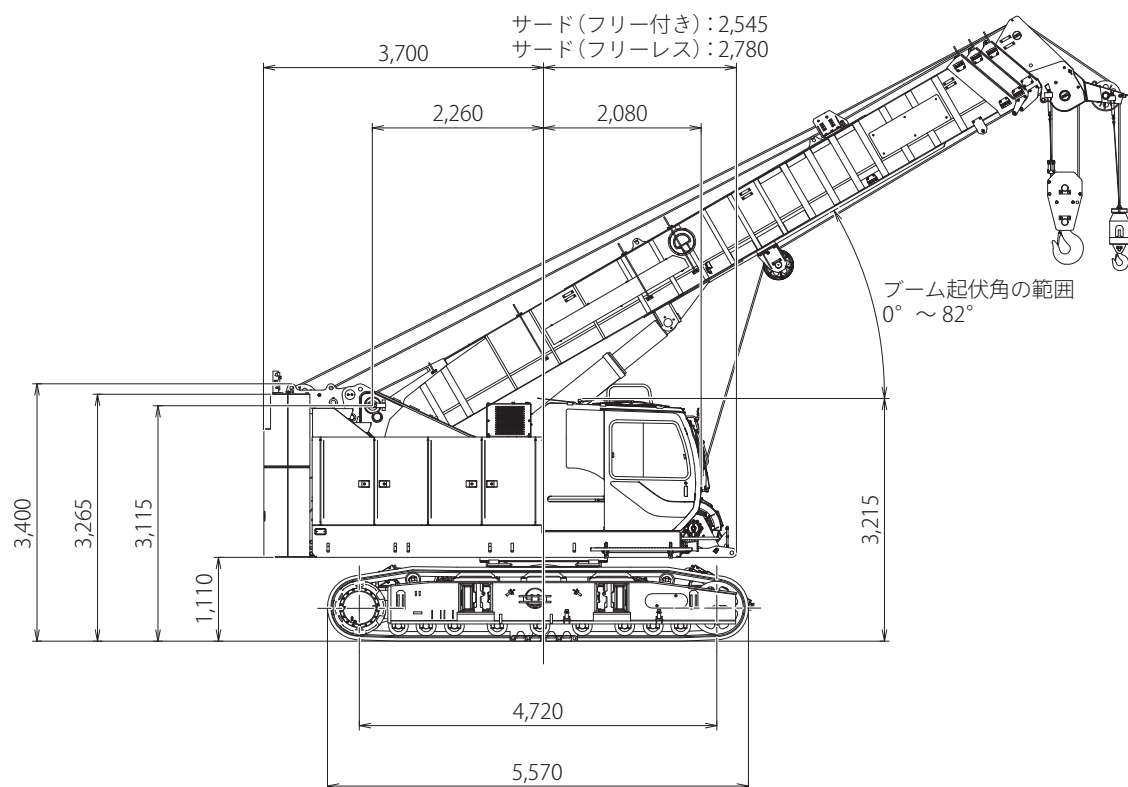
単位は国際単位系の SI 単位で、{ } 内は従来表示です。
※ 1 サード（フリーフォール付）およびサード（フリーフォールなし）はオプションです。
※ 2 この数値は最大登坂時の傾斜角度であり、地盤の状態やクレーンによってはこの数値より低くなります。
※ 3 従来機（TK550G）と計算条件の変更を実施していますが、実際の作業速度は同等となっています。

▶ 全体図 (単位: mm)

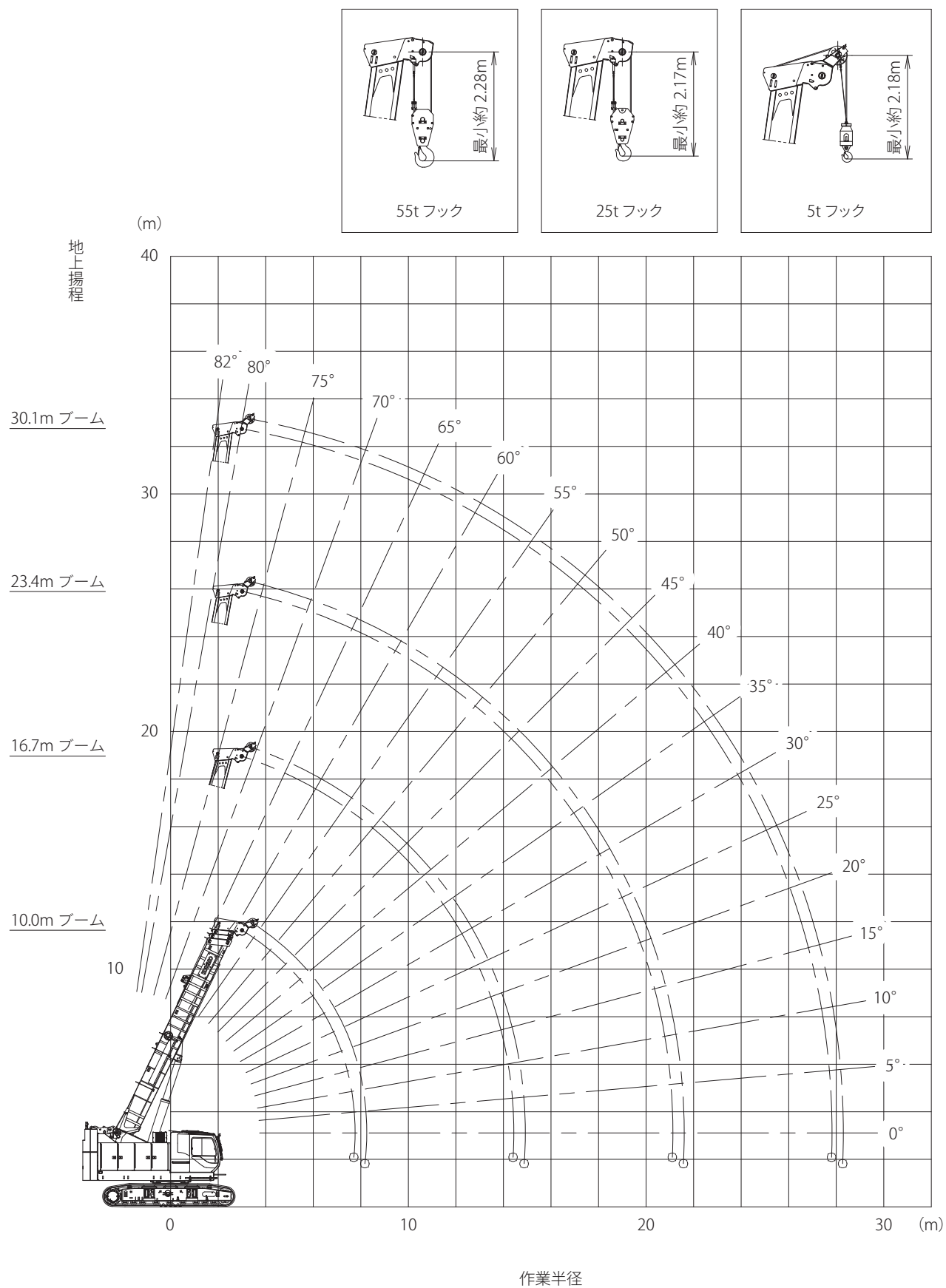
▶ サードなし



■ サードあり（オプション）



▶ 作動範囲図 (単位: m)



► 注意事項

- (1) 定格総荷重は、水平堅土上において機体を水平に設置した状態で転倒荷重の 78%を超えない値に基づくものであり、かつ、移動式クレーン構造規格第 14 条における前方安定度も満足する値で、フックその他のつり具等の質量を含んだ値です。
 [] の部分は機械の強度によって定められ、他は機械の安定によって定められています。
 定格総荷重は全周 360 度に適用されます。

フックの種類	55t	25t	5t	5t 軽量
質量	400kg	300kg	90kg	40kg

- (2) 定格総荷重をつる場合にも風の影響、地盤の状態、作業速度、その他安全に有害な状況がある時は、オペレータは荷重の軽減、作業速度を遅くするなど状況に応じた判断をする責任があります。
- (3) 作業半径とは、クレーン旋回中心よりつり上げ荷重の重心までの水平距離を意味します。
作業半径はブームのたわみを含んだ実際の値に基づいていますので、必ず作業半径を基準として作業を行ってください。
- (4) クレーン作業中は必ずクローラフレームを規定位置まで張出してください。
- (5) 補助シーブの定格総荷重は、ブームの定格総荷重から主つりで使用するフック質量を差し引いた値と等しく、かつ限度を5,000kgとします。
- (6) サード巻つりの定格総荷重は、ブームの定格総荷重を適用しますが、限度をワイヤロープ1本当たり5,000kgとします。

- (7) ブームの長さが規定の長さを越える場合には、規定の長さか1段上のブーム長さのいずれか、小さい方の定格総荷重で作業を行ってください。
- (8) 定格総荷重表において空欄となっている部分では作業を行うことはできません。
(最小ブーム角度以下に倒しますと無負荷で転倒することもありますので、充分注意してください。)
- (9) 主巻つりの主フックの最小巻掛本数は、ワイヤロープ1本当たり5,000kgを超えない範囲で決定しますが、各ブーム長さに対する標準巻掛本数は下記の通りです。

ブーム長さ	10.0m	16.7m	23.4m	30.1m
使用フック	55t フック		25t フック	
巻 掛 数	12	6	5	4

- (10) サード巻つり（オプション）の主フック最小巻掛本数は、ワイヤロープ1本当たり5,000kgを超えない範囲で決定しますが、各ブーム長さに対する標準巻掛本数は下記の通りです。

ブーム長さ	10.0m	16.7m	23.4m	30.1m
使用フック	25t フック		5t/5t 軽量フック	
巻 掛 数	5	2	1	1

- (11) 操作ミスなどによるつり荷の落下を防ぐため、クレーン作業では自由落下作業は行わないでください。

▶ 定格総荷重表（13.5t カウンタウェイト）

(单位: t)

作業半径 (m)	ブーム長さ (m)	10.0	16.7	23.4	30.1	ブーム長さ (m)	作業半径 (m)
3.0		55.0	28.0	22.0	14.0		3.0
3.5		50.0	28.0	22.0	14.0		3.5
4.0		42.5	28.0	22.0	14.0		4.0
4.5		36.5	28.0	22.0	14.0		4.5
5.0		31.7	28.0	22.0	14.0		5.0
5.5		26.9	26.7	22.0	14.0		5.5
6.0		24.8	23.1	22.0	14.0		6.0
6.5		21.8	20.3	20.2	14.0		6.5
7.0		19.1	18.3	17.9	13.6		7.0
7.5		12.5	16.6	16.0	13.2		7.5
8.0		7.7m/11.9	15.2	14.5	12.9		8.0
8.5			13.9	13.3	12.5		8.5
9.0			12.8	12.2	12.1		9.0
9.5			11.9	11.4	11.5		9.5
10.0			11.0	10.6	11.0		10.0
11.0			9.5	9.3	9.2		11.0
12.0			8.3	8.1	8.1		12.0
13.0			7.3	7.1	7.2		13.0
14.0			6.5	6.3	6.5		14.0
15.0			14.4m/5.6	5.6	5.8		15.0
16.0				5.0	5.3		16.0
17.0				4.5	4.8		17.0
18.0				4.0	4.4		18.0
19.0				3.6	4.0		19.0
20.0				3.2	3.6		20.0
22.0				21.1m/2.8	3.0		22.0
24.0					2.5		24.0
26.0					2.0		26.0
28.0					27.8m/1.7		28.0
最大ブーム角度		64°	75°	80°	82°		最大ブーム角度
最小ブーム角度		0°	0°	0°	0°		最小ブーム角度

☐ 内の定格総荷重は強度域である。

(単位：t)

作業半径 (m)	ブーム長さ (m)	10.0	16.7	23.4	30.1	ブーム長さ (m)	作業半径 (m)
3.0		55.0	28.0	22.0	14.0	3.0	
3.5		50.0	28.0	22.0	14.0	3.5	
4.0		40.5	28.0	22.0	14.0	4.0	
4.5		32.3	28.0	22.0	14.0	4.5	
5.0		26.7	26.5	22.0	14.0	5.0	
5.5		22.7	22.4	22.0	14.0	5.5	
6.0		19.6	19.4	19.2	14.0	6.0	
6.5		17.2	17.0	16.8	14.0	6.5	
7.0		15.3	15.0	14.9	13.5	7.0	
7.5		12.5	13.4	13.2	13.0	7.5	
8.0		7.7m/11.9	12.1	11.9	12.5	8.0	
8.5			11.0	10.8	11.4	8.5	
9.0			10.0	9.8	10.4	9.0	
9.5			9.1	9.0	9.5	9.5	
10.0			8.4	8.2	8.8	10.0	
11.0			7.2	7.0	7.5	11.0	
12.0			6.2	6.0	6.5	12.0	
13.0			5.4	5.2	5.7	13.0	
14.0			4.7	4.5	5.0	14.0	
15.0			14.4m/4.4	4.0	4.4	15.0	
16.0				3.5	3.9	16.0	
17.0				3.0	3.5	17.0	
18.0				2.6	3.1	18.0	
19.0				2.3	2.8	19.0	
20.0				1.9	2.5	20.0	
22.0				21.1m/1.6	1.9	22.0	
24.0					1.4	24.0	
26.0					1.0	26.0	
28.0					27.8m/0.7	28.0	
最大ブーム角度		64°	75°	80°	82°	最大ブーム角度	
最小ブーム角度		0°	0°	0°	0°	最小ブーム角度	

内の定格総荷重は強度域である。

(単位：t)

ブーム長さ (m)		10.0	16.7
作業半径 (m)	3.0	18.0	18.0
	3.5	18.0	18.0
	4.0	18.0	18.0
	4.5	18.0	18.0
	5.0	16.3	16.1
	5.5	13.7	13.5
	6.0	11.7	11.5
	6.5	10.2	9.9
	7.0	8.9	8.7
	7.5	7.9	7.6
	8.0	7.7m/7.5	6.8
	8.5		6.0
	9.0		5.4
	9.5		4.8
	10.0		4.4
	11.0		3.6
	12.0		3.0
	13.0		2.4
	14.0		1.9
	15.0		14.4m/1.7
最大ブーム角度		64°	75°
最小ブーム角度		0°	0°

内の定格総荷重は強度域である。

■ つり荷走行時定格総荷重表
(13.5t カウンタウエイト)

(単位：t)

ブーム長さ (m)		10.0	16.7
作業半径 (m)	3.0	29.9	26.4
	3.5	29.9	26.4
	4.0	29.9	26.4
	4.5	29.9	26.4
	5.0	29.9	26.4
	5.5	25.4	25.1
	6.0	23.4	21.8
	6.5	20.5	19.1
	7.0	18.0	17.1
	7.5	11.6	15.5
	8.0	7.7m/11.1	14.2
	8.5		13.0
	9.0		11.9
	9.5		11.0
	10.0		10.2
	11.0		8.8
	12.0		7.6
	13.0		6.6
	14.0		5.9
	15.0		14.4m/5.1
最大ブーム角度		64°	75°
最小ブーム角度		0°	0°

内の定格総荷重は強度域である。

■ つり荷走行時定格総荷重表
(8.0t カウンタウエイト)

(単位：t)

ブーム長さ (m)		10.0	16.7
作業半径 (m)	3.0	29.9	26.4
	3.5	29.9	26.4
	4.0	29.9	26.4
	4.5	29.9	26.4
	5.0	25.2	25.0
	5.5	21.3	21.1
	6.0	18.4	18.2
	6.5	16.1	15.9
	7.0	14.3	14.0
	7.5	11.6	12.4
	8.0	7.7m/11.1	11.2
	8.5		10.2
	9.0		9.2
	9.5		8.4
	10.0		7.7
	11.0		6.5
	12.0		5.6
	13.0		4.8
	14.0		4.1
	15.0		14.4m/3.9
最大ブーム角度		64°	75°
最小ブーム角度		0°	0°

内の定格総荷重は強度域である。

■ つり荷走行時定格総荷重表
(カウンタウエイトなし)

(単位：t)

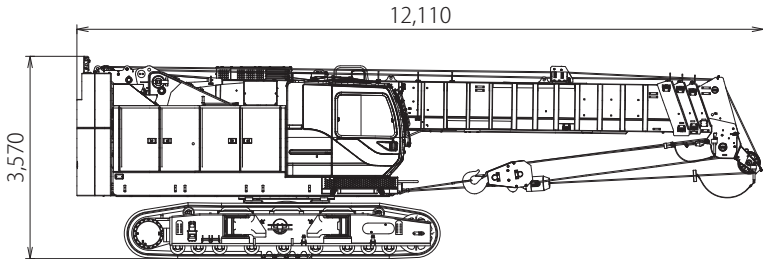
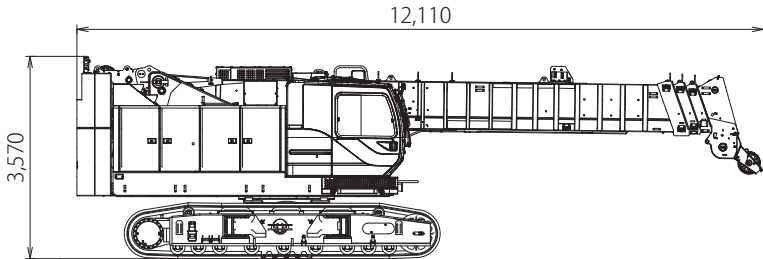
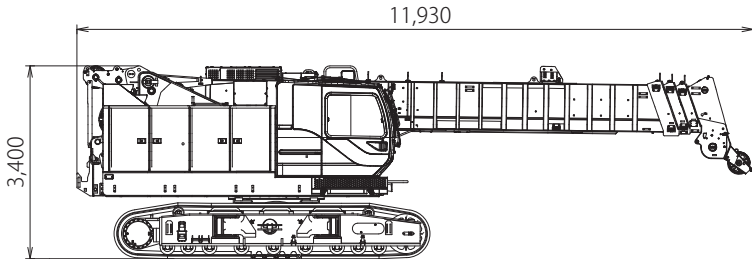
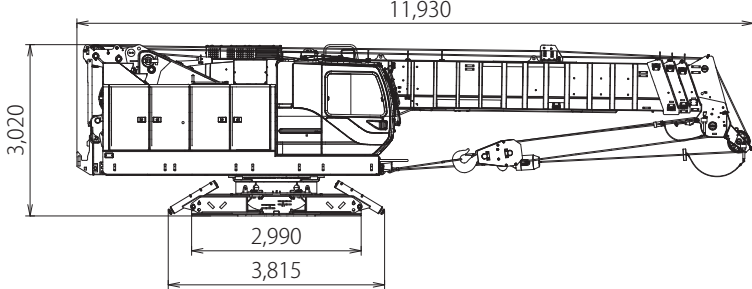
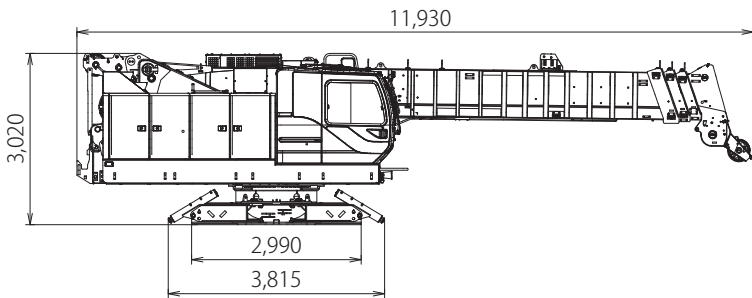
ブーム長さ (m)		10.0	16.7
作業半径 (m)	3.0	16.9	16.9
	3.5	16.9	16.9
	4.0	16.9	16.9
	4.5	16.9	16.9
	5.0	15.3	15.1
	5.5	12.8	12.6
	6.0	10.9	10.7
	6.5	9.5	9.2
	7.0	8.2	8.0
	7.5	7.3	7.0
	8.0	7.7m/6.8	6.2
	8.5		5.4
	9.0		4.9
	9.5		4.3
	10.0		3.9
	11.0		3.1
	12.0		2.6
	13.0		2.0
	14.0		1.5
	15.0		14.4m/1.3
最大ブーム角度		64°	75°
最小ブーム角度		0°	0°

内の定格総荷重は強度域である。

各部寸法、質量

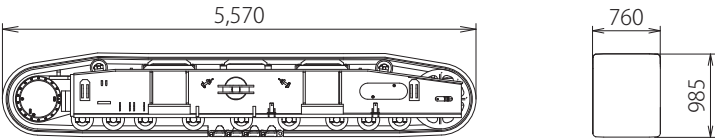
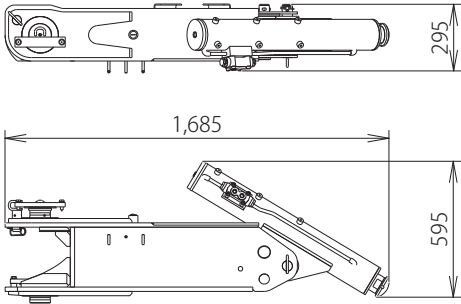
- ・ 分解時の各部の寸法、質量を示します。
- ・ ただし、参考値としてご利用ください。

本体

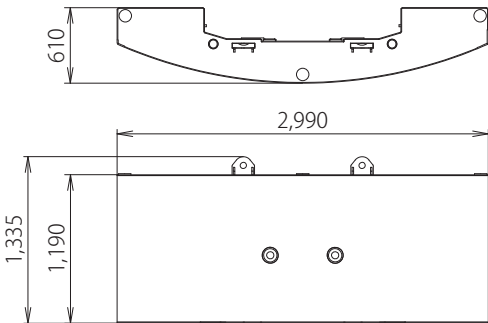
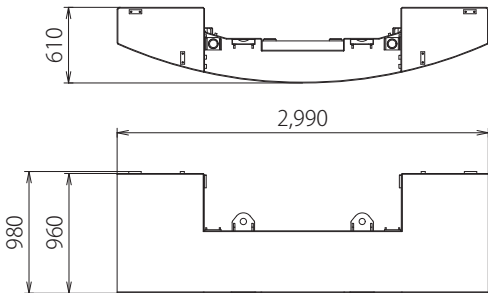
名称	寸法 (mm)	質量 (kg)
全装備		55,500
全装備 ・ フック除く		55,000
全装備 ・ カウンタウエイト除く ・ フック除く		41,500
輸送姿勢 ・ 55t フック付き ・ 5t ボールフック付き ・ カウンタウエイト除く ・ クローラ除く ・ サイドキャットウォーク除く ・ クローラ接続リンク除く		30,800
最小輸送姿勢 ・ カウンタウエイト除く ・ クローラ除く ・ フック除く ・ サイドキャットウォーク除く ・ クローラ接続リンク除く		30,300

※ 質量はサードドラムダミーウエイトの質量を含めた値です。

下部本体

名称	寸法 (mm)	質量 (kg)
クローラ		5,500
トランスリフタ (4 個)		275 /1 個

カウンタウエイト

名称	寸法 (mm)	質量 (kg)
カウンタウエイト (1) ・取付ボルト除く		8,000
カウンタウエイト (2) ・取付ボルト除く ・格納ブラケット除く		5,500

▶ アタッチメント

名称	寸法 (mm)	質量 (kg)
ブーム Assy		7,650
補助シーブ		55
55t フック (片カギ)		400
25t フック (片カギ)		300
5t ボールフック		90
5t 軽量スィベルフック (オプション)		40

標準装備品

●上下部本体
55t フック（片カギ）
5t ボールフック
カウンタウエイト 13.5 t（8.0t+5.5t）
トランスリフタ
760mm 幅シュー
165G51 バッテリ
電動ハndsロットル
主補速度可変コントローラ
補助シーブ
運転席サイドデッキ：幅 300mm ×長さ 1,340mm
左ガード昇降ステップ
ガード梯子× 1
アンチスリップシート（ガード上面）
標準付属工具および給脂器具
工具箱（右ガード内）
前照灯× 3
バックミラー× 2
●運転室
エアコン
ラゲッジボックス
カップキーパ
ラジオ（FM/AM）
シガーライタ
間欠式ワイパ&ウインドウオッシャ（天窗 / 前面）
サンバイザ
天井ブラインド
グリーンガラス
フロアマット：布製
靴置きトレイ

オプション装備品

サード：ワイヤロープφ 18 × 80m フリーフォール付
サード：ワイヤロープφ 18 × 80m フリーフォールなし
補助油圧源（4 連バルブ）：最高使用圧力 17.1MPa 最高供給流量 40 ℓ /min
第 1 油圧源：最大出力馬力 145kW 最大使用圧力 30.0MPa 最大供給流量 425 ℓ /min（流量切替スイッチ付）
第 2 油圧源：最大出力馬力 44kW {60PS} 最大使用圧力 27.5MPa {280kgf/cm ² } 最大供給流量 160 ℓ /min（流量切替スイッチ付）
補助ウインチ：ワイヤロープφ 10 × 45m ＊タグラインウインチと同時取付け不可
タグラインウインチ：ワイヤロープφ 10 × 45m ＊補助ウインチと同時取付け不可
能力設定：中間カウンタウエイト / カウンタウエイトなし
旋回中立ブレーキ ＊旋回中立フリーとの切替は不可
25t フック（片カギ）
5t 軽量スイベルフック
カウンタウエイト自力脱着装置
クローラ自力脱着装置
フットアクセル：右側 ＊ブーム伸縮ペダル、起伏ペダルと同時取付け不可
フットアクセル：左側 ＊サード（フリーフォール付）選択時取付け不可
ブーム伸縮ペダル：右側 ＊フットアクセル、起伏ペダルと同時取付け不可
ブーム伸縮ペダル：左側 ＊サード（フリーフォール付）選択時取付け不可
ブーム起伏ペダル：右側 ＊フットアクセル、伸縮ペダルと同時取付け不可
ブーム起伏ペダル：左側 ＊サード（フリーフォール付）選択時取付け不可
ガード上面ハンドレール
カウンタウエイト上面ハンドレール
ブームスタクション（手差し式）

＊第 1 油圧源・第 2 油圧源をバイプロ用など他のアタッチメントに使用する場合は弊社窓口までお問い合わせください。
＊第 2 油圧源とブーム起伏・伸縮回路は切替式です。同時に作動することはできません。
アタッチメントの種類によっては改造が必要な場合や、使用出来ない場合があります。

- つり上げ荷重5t以上の移動式クレーン運転には「移動式クレーン運転士免許証」、クラムシェル作業には「車両系建設機械（整地ほか）運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械（基礎用）運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。
- 本カタログで使用される標準「KOBELCO」は、株式会社神戸製鋼所の登録商標です。

コベルコ建機株式会社

www.kobelco-kenki.co.jp

東 京 本 社 / 〒1 4 1-8 6 2 6 東京都品川区北品川 5-5-15 Tel:03-5789-2111

■ クレーンの販売・サービス拠点

北海道	Tel:011-788-2382	／	東 北	Tel:0223-24-1482
関 東	Tel:045-834-9992	／	北 陸	Tel:076-274-1218
東 海	Tel:052-603-1205	／	近 畿	Tel:06-6414-2103
中四国	Tel:082-810-3880	／	九 州	Tel:092-410-3035

■ お問い合わせは・・・

